

いつでも、どこでも、だれもが、お金の心配をせず 「保険で良い歯科医療」の実現を 求める請願署名

積極的に歯科治療を行うことが生活習慣病の予防・改善に繋がることが解ってきました。健康長寿社会に向けて歯科医療の役割にますます注目が集まっています。

ところが、患者の窓口負担の引き上げや、年金の引き下げなどにより、経済的理由での未受診が増えています。負担増が実施されれば、大勢の高齢者が歯科を受診できなくなり、口腔の状態が悪くなるのが心配されます。今行うべきことは、窓口負担を引き下げるなど、安心して受診をできるようにすることです。

国は長期にわたって歯科医療費を低く抑え込む政策をとってきました。その結果、日常的に普及しているにもかかわらず、保険に入っていない治療が存在しています。学校歯科健診の項目に入っている歯並びにかかわる矯正治療などは、すぐにでも保険に入れるべきです。

また、入れ歯や詰め物を製作する歯科技工士や口腔ケアの担い手である歯科衛生士の保険での評価も低く抑えられてきました。安全・安心の歯科医療を提供するためにも保険の評価は引き上げるべきです。

医療費が増えれば、患者さんへの説明の時間を増やすことや、新しい治療技術の保険導入、働く環境整備など様々なことができます。そして「保険で良い歯科医療」を実現できます。

これらを求めて、以下の項目を請願します。

請 願 項 目

- 70歳以上の患者負担限度額(高額療養費)を引き上げないこと。
- 後期高齢者の保険料を引き上げないこと。
- お金の心配をせず、歯科医療が受けられるよう、窓口負担を軽減して下さい。
- 保険のきく歯科治療を増やして下さい。
- 保険で良い歯科医療にかかる国の予算を増やして下さい。

お名前	ご住所